

仲間と競争せず、弱い立場の人と共に団結して闘おう。

期間雇用社員、希望者全員を正社員化する。

めざせ、均等待遇、なくそう差別！

ユニオンは労基法裁判に勝利するぞ！

熊本地震から半年

熊本地震支援ボランティアへのお礼

震度7の大地震が熊本・大分地方を襲ってから6ヶ月が経過しようとしています。余震も収まりかけていたが、8月31日、9月1日にはまた震度5の余震が発生し、関連死者もいまだに増え続けています。

現在、約9割の仮設住宅が完成し入居が進んでいますが、生活・生業の再建と復興にむけた新たな悩みや不安が聞かれています。公費解体が完了するまで2年以上かかるということや、一部損壊に対する公的支援はほとんどないということです。17万棟の住宅被害のうち13万棟以上が一部損壊ですが、一部損壊でも改修費用に数百万かかる住宅も少なく、経済的な面で復興の足かせとなっています。このような中、参議院選挙中は「何でもやる」と言っていた安倍首相は特別立法をつくらうとせず、各自治体でも厳しい財政状況のなかで独自の支援策が打ち出せない状況です。

「熊本地震被災者支援共同センター」では、5月14日の発足以来、全国の皆さまから物心両面の厚いご支援を受け活動してきました。雨季と真夏の猛暑にもかかわらず、全国からのべ922名ものボランティア支援にご協力いただき、がれきの解体・撤去や、家屋内のお片付け、引っ越しなど185世帯の作業にあたってくださいました。中には何度も来られた方や、長期間滞在していただいた方もおられました。被災者からも大変喜ばれ、今なおお礼の電話や手紙が届いています。

共同センターとしましても心から感謝申し上げます。誠にありがとうございました。今後も、共同センターは存続させますが、ボランティア活動は終了し、仮設住宅への支援や、制度拡充に向けた運動に重きを置いて活動をしていきます。当面、10月までは「熊本地震による一部損壊の住宅被害への支援制度創設を求める署名」に取り組みながら、仮設住宅での聞き取りや炊き出し支援を行っていく予定です。同時に、熊本地震の被災者支援のみならず、今後、起こり得る大規模災害に備え、全国の被災者運動と連帯をして活動をしていく所存です。

前述のように、復旧・復興にはまだまだ時間を要する状況にあり、今後も皆様にご支援をお願いする機会があると思いますが、その際にはよろしくお願いいたします。

2016年10月6日

「熊本地震」被災者支援共同センター
代表 榎本 光 男

争支援、未組織労働者の支援を闘いの柱に掲げ、共に闘い抜くことを誓いました。

その後、経過報告、決算報告、1・2号議案提案などがあり、満場一致で採決されました。

団結を強化し、地域労働運動の前進をめざすための大会スローガンには

反戦・反核、反基地、脱原発、平和と民主主義を守る闘いの強化

憲法を守り活かす闘いを基軸とした政治闘争の強化

企業内主義を克服し、各組合間の共闘の強化、雇用と生活、権利を守る闘い

政策制度闘争と勤労協活動の活性、結成促進

中小組合の闘争支援、未組織労働者の支援を闘いの柱に掲げ、共に闘い抜くことを誓いました。



また、今大会では参加者から多くの発言がありました。一部を紹介します

・長崎バスユニオンからは、社員の雇用が守られないから新労組を結成した。組合差別問題など多くの課題を抱えているが、雇用と労働環境を守るためたたかっていく。

・衛公からは、衛生公社から(財)クリーン長崎に移行してから4年経ったが、平均年齢の高齢化や人員不足などの問題も出てきており、中・長期的な対策が必要である。

・県タクは組織問題もあつたが、組織強化・拡大に努めていく。

等の力強い代表発言などがありました。

最後に神浦副議長の閉会あいさつ、平野議長の団結がんばろうにあわせ、参加者全員が誓いも新たに拳を掲げ大会を終りました。

未来

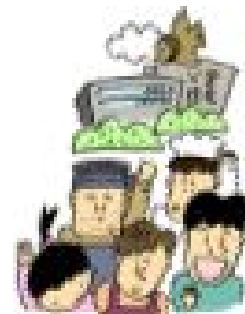


全労協・郵政産業労働者ユニオン長崎中野支部
機関紙・「みらい」
NO. 3698
16年10月21日(金)
・Fax 095-828-1953

おはようございます。
先日14日で熊本地震から半年がたちました。しかし報道でも明らかにならない

今回、現地の熊本県労連や民医連などをつくる「熊本地震被災者救援共同センター」から、これまでの支

家屋の解体作業などは遅々として進まず、復旧は依然として遅れています。私たちが郵政ユニオンも、被災者支援のカンパやボランティア活動を取り組みましたが、まだまだ息の長い支援活動が必要だと感じたところです。



援に對しての感謝と今後のとりくみへの協力依頼が届きましたので紹介します。

第73回地区労定期大会に参加しました

10月15日(土)勤労福祉会館にて、第73回長崎地区労定期大会が開催され、支部からも2名が参加しました。

大会は柏副議長の開会あいさつから始まり、平野地区労議長・来賓の方々の紹介や挨拶・祝電披露がありました。

期間雇用パート労働者の皆さん! 困りごとは職場の郵政ユニオンへご相談を。

1集-山本, 2集-向井, 3集-山田, 郵便-高田, ゆうちよ銀-上筋, 東-松岡, 他支部・分会の役員へ。